

# 絆 <北町内会広報> (きずな)

2016年 5月 1日(第83号)  
発行責任者：恵み野北町内会会長  
編集：恵み野北町内会総務部  
連絡先：0123-37-2326  
URL：<http://megumino-kita.net/>  
印刷所：有限会社清光舎水野印刷

## 「熊本の空へ祈りよ届け・・・」 第2回 地震対策隊研修会

隊長 渡邊三好

「災難の先触れはない」「天災は忘れたころにやってくる」など昔からいわれることわざですが、私は「災害は忘れぬうちに二度三度」という標語を考え、北町内会館に掲示しています。

その二度三度がまさに恐ろしい現実となりました。九州の大地が震えた熊本地震です。

M7.3、震度7は、あの阪神淡路大震災や東日本大震災に匹敵し、震度1以上の地震数も中越地震を超え過去最多ペースで、さらに高層ビル長周期地震動の揺れが初めて最大レベル4と発表されました。

空も鉄道も道路もマヒ、ライフラインも寸断、さらに震源が大分県に広がりを見せながら震度3以上の余震が絶え間なく、数万人の人々が一日中避難所の外や自動車内へ留まるという異常な事態が続いています。

100年以上大きな地震がなく、台風ほどの備えしかなかった熊本大分両県民の皆様の驚き。私たち恵庭市民にも決して「対岸の火事」ではなく、貴重な教訓として学ぶ必要があります。

4月17日(日)、熊本の安心・安全・復旧に祈りを込めつつ、隊員30名が参加して第2回地震対策隊研修会を北町内会館にて行いました。

恵庭消防署島松出張所消防担当3名の指導による消火器の取り扱い訓練を主体に、小型発電機操作訓練そして見回り活動の情報交換を行いました。

あいにく小雨となり、会館駐車場前に急遽テントを設置しての生きた体験。また幼児1名が飛び入りで消火器を扱うなど、ほほえましい1日となりました。



なお、6月の第3回研修会は、事情により中止となります。

### 地震対策隊 隊員募集中!!

北町内会では、災害が起きた時の行動やその備えなどを学ぶため、地震対策隊を組織しています。いざという時にはなかなか必要な行動がとれないことから、一人でも多くの会員の方々に何をすべきか学んでいただきたいと考え、研修会を実施しています。

難しい内容ではありませんので、興味を持たれた方は役員または区長までご連絡下さい。

## 記念事業、いよいよ始動…今月3つの催し

祝 北町内会創立30周年 「添う心、つよい絆、つなく夢」

会長 渡邊 三好

熊本地震については第1ページに記しましたが、一日でも早く余震がおさまり、もとの暮らしが訪れますことを祈りながら、決して他人事と思わず防災減災の関心をひとりひとり高めていきましょう。

「ようこそ、豊かな恵みを与えてくれる5月よ、歓喜と青春と恋心を呼び覚ましてくれるものよ」  
イギリスの詩人ジョン・ミルトンが300年前にうたいあげた詩の一節で、北国北海道の5月はまさにそのもの。日本列島最後の桜の開花とともに、道内各地の春の花々が繚乱、新緑が薫風に揺れて5月病どこ吹く…という季節に入ります。

歓喜・青春・恋心とくれれば当然若者の感覚に思えますが、老骨に鞭を入れている私にとってもピツタンカンカンの言葉。清教徒革命に参加、愛妻を亡くし失明しましたが、「われわれに、知、孝、信、言の自由を与えよ」「良書は人類の不滅の精神である」「平和にも勝利がある。それは戦争に劣らず賞賛さるべきものである」など多くの名言を残し、あの一大叙事詩「失樂園」や「復樂園」を書き上げ、真の自由を求めたミルトンなればこそこの5月の名詩と思います。

少し固いあいさつになりましたが、創立30周年節目の今年、いよいよ今月から年の暮れまで色々な記念行事を実施してまいります。

早速、5月の催し3件をご紹介します。

### 1. 福祉部より

恒例の春の敬老祝い品のお届け。町内70歳以上の高齢者宅324軒を部員8人が7日から順次戸別訪問し、520名さまにミニダリアと「福祉だより」をお届けします。

どうぞ、お気軽に近況をお話ください。

ダリアはメキシコの国花で、アステカ族が薬草として珍重した花。18世紀にヨーロッパに渡り、ナポレオン一世の妃ジョセフィーヌもいつとき自分の花だと宣言したほど、華やかな美しさは「花の女王」と賞賛されました。日本名「天竺牡丹」と呼ばれ、これから秋頃まで自庭を飾るひと花になりましょう。

### 2. 環境衛生部より

5月15日(日)7時より(雨天時22日)、春の町内一斉清掃を行います。

その後、ローソンとハイテク専門学校の間、南島松2号線沿いの両側植樹帯に、季節の花々を植栽します。大勢の皆様のご協力で、美しいフラワーロードを誕生させましょう。

### 3. 実行委員会より

30周年記念式典と祝賀会を、5月29日(日)11時から恵み野会館で原田恵庭市長や野原市町連会長はじめ、ゆかりある方々をご招待し開催いたします。

祝賀会では30周年讃歌をご披露し、ゲスト出演のENIWANのみなさまが素敵な音楽ステージで花を添えて下さいます。どうぞお楽しみに。

### ◆ 残念なニュースです。

講談社90周年事業の「おはなし隊北海道キャラバン」に応募していましたが、6月7日108ヶ所の道内訪問プログラムに外れの返事が届きました。恵庭市からは和光小学校だけが当選となりました。

少し惜しい思いですが、そのかわりの案として、以前からお知らせしていました「北の夢・みんなの図書館」を北町内会館に開設します。

6月から7月中にみなさまからの不要本の寄贈を募集し、市図書館からの寄贈本を加えて9月にはオープンしたいと考えています。いろいろアイデアやご意見ご要望などをお聞かせ下さい。

### ◆ 昨年度市民から寄せられた「生活環境改善要望」の回答報告書が届きました。

北町内会館のほか、市内の主な公共施設に備えており、恵庭市のホームページでもご覧になれます。なお、北町内会から提出の12の要望については、実施6、検討3、提出1、その他2 となっています。

- ◆ 学校の新学期がはじまり、黄色いカバンの新1年生の子たちも元気よく登校する姿が見られていますが、北海道知事高橋はるみさまと北海道教育委員会教育長柴田達夫さまの連名による「いじめをなくし、夢と希望が広がる未来を子供たちに」と題するメッセージが届きましたので、ご紹介します。

「いじめをなくし、夢と希望が広がる未来を子供たちに」

夢と希望を胸に、新学期が始まりました。多くの出会いがあります。不安もありません。生活が変化する中、子供たちがいじめに苦しんだり、悩んだりすることなく、安心して学ぶことができる環境をつくるため、力を結集しましょう。いじめをしない、いじめをさせない、いじめを見逃さない、そして、いじめられている子供を守っていく。そのためのメッセージを送ります。

#### 児童生徒の皆さんへ

- いじめは人間として絶対に許されないことです。自分がされて嫌だと感じることは、絶対にしない、させない気持ちをもみんなで持ちましょう。
- いじめを見たり聞いたりしたときは、勇気を出して声をかけましょう。そして、いじめを止めるため、先生や周囲の大人にすぐに伝えてください。
- いじめられているときは一人で悩まずに友だちや先生、家族の方々に勇気をだして相談してください。

困っているときは、「子ども相談支援センター」に連絡してください。  
フリーダイヤル 0120 3882 56 (無料・24時間対応)

#### 家族の方々、地域の方々へ

- いじめは人間としての尊厳を傷付ける卑劣な行為であり、絶対に許されないことを、子供たちにはしっかりと伝えてください。
- 子供たち一人一人が、かけがえのない存在です。いじめられている子供には、しっかりと寄り添い「絶対に守る」というあたたかい心を示してください。
- いざこざやけんかと思われるようなことでも、背景にはいじめが隠れている場合があります。地域ぐるみで子供たちを見守りましょう。いじめを見かけた場合には、直ちにいじめをやめさせ、学校や家庭に連絡してください。

#### 教職員など教育関係者の皆さんへ

- 「いじめをしない、させない、見逃さない」学校づくりを目指し、教育活動全体を通じて、子供たちが互いに認め合い、課題を克服できる力を育てましょう。
- 子供たちと触れ合う機会を大切にして、子供のささいな変化・兆候であっても、いじめとの関連を常に考慮して、早い段階から関わりを持ち、見過ごすことなく、子供を絶対に守りましょう。

平成二十八年四月

北海道知事 高橋 はるみ  
北海道教育委員会教育長 柴田 達夫



## ネットワーク夢ハートだより

リーダー 山田 利喜夫

会員のみなさまの中にも、熊本や大分方面にお身内や親しい方がいらっしやると思います。心よりお見舞いを申し上げます。

それにしても今回の熊本地震は、専門家の間でも首をかしげ分析や見通しができない、またまた想定外というケースという事象になっています。あれだけ強い余震が続くと、自助・共助・公助のラインが全て断ち切られてしまう恐ろしさを実感させられました。

明日は我が身を想定し、真剣な心の立て直し、態勢の組み直しなど教えられた思いです。

さて、先月の「健康学習会」に初めて参加された方が3名おられて、「とても楽しかった」と喜ばれました。その言葉で、私たちハート一同、とっても気持ちの良い日となりました。

先日、「楽しく脳トレ」というDVDを購入しました。認知症の予防を基本に、簡単なクイズや軽い体操など誰でも気楽に出来る若返りの妙薬の一つだと思いました。

いろんな機会を作り、皆さまをお誘いして一緒に楽しみたい、そんな企画を考えています。

5月は28日(土)午後1時から北町内会館にて、第47回シネマサロンを開催します。

上映作品は、不器用だが実直な新任教師が校長になるまでを描いた1939年作品「チップス先生さようなら」を日本語吹替版でご覧頂きます。大勢の皆様のおこしをお待ちしております。

◎ 今月の朗報です。

恵庭市スポーツ少年団の表彰式で、植田帆海さん・村重花音さん(ともに7丁目、旭小6年)が所属の恵庭柏クラブ、龍前祥太郎さん(7丁目、旭小6年)がメンバーの恵み野ロイヤルズ野球チームがともに団体表彰を受けられました。おめでとうございます。

# 恵み野北町内会から「集団資源回収」ご協力のお願い

町内会では、毎月業者の方をお願いして資源回収をしております。

町内会で回収した資源物は、回収代行業者からの収入とともに、回収量に応じ恵庭市から「奨励金」が交付され、町内会の貴重な財源となっています。

資源物は、ぜひ北町内会の回収日にお出しいただきますよう、ご協力をお願い致します。

※ 市の資源ごみと重なる日は、ご面倒ですが「北町内会資源回収」と紙に書いていただくか、お配りした「資源ゴミ」シールを貼るなど、わかるようにお出し下さい。

## ■ 回収日(毎月)

**18日** ⇒ 北6・7丁目、 **19日** ⇒ 北1・2丁目、 **20日** ⇒ 北3・4・5丁目

## ■ 搬出場所・・・各家庭の玄関前歩道手前敷地内(盗難防止のため)

## ■ 回収品目

新聞紙	コピー用紙・広告 など含む 	紙パック	牛乳、ジュース、酒などの紙パック ※ 中を洗い開いて梱包して下さい  ⇒ 
雑誌	月刊誌・週刊誌など (背のり・ピンとじ)、 教科書、ノート 	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 新聞・雑誌・段ボールは、それぞれ分割し梱包してください。</li> <li>◆ 新聞紙・雑誌・ダンボール・紙パックの中に『雑紙』は、絶対に混ぜないで下さい。</li> <li>◆ 紙であっても、次のものは、回収できません！ ⇒ 市の燃えるゴミ回収へ</li> </ul>	
段ボール	※ ビニール加工、ロービキなどの特殊加工のものは ⇒ 市の燃えるゴミ回収へ 		
ざつがみ 雑紙 (紙製容器・包装類)	○厚紙、紙箱(菓子箱など)、カタログ、パンフレット、カレンダー、ポスター ○トイレットペーパーやラップの芯 ○ティッシュの箱(ビニールは取り除く) ○封筒(ビニール・セロハンは取り除き、糊部分は切る) ○年賀状・はがき、便箋、紙袋、包装紙、台紙など	<ul style="list-style-type: none"> <li>○濡れた物や汚れ・香りが付いた物</li> <li>○ビニール・ワックスで防水加工された物</li> <li>○シュレッダー屑</li> <li>○写真・感熱紙など</li> <li>○伝票などのカーボン紙・ノーカーボン紙</li> <li>○内側がコーティングされた圧着はがき</li> <li>○銀紙・複合素材(プラスチック・アルミなど)の紙</li> <li>○金属が箔押しされた紙など</li> </ul>	
空き瓶	一升瓶(茶色・緑色)、 国産のビール瓶 ※ ふた・口金をはずし中をすすいで下さい ※ 油瓶は出さないで下さい！ 	古着	洗濯し、乾燥されたもので、破れなどの無いもの ※ 透明なビニール袋に入れて下さい 
アルミ缶	※ 缶内を水ですすいで下さい ※ スチール缶は、⇒ 市の資源回収へ 		

## ■ 出し方 《ご注意》

- ① 品目ごとに、「紙袋に入れる」「ダンボールに入れる」「ビニール袋に入れる」「紐で束ねる」などどの方法でもよいので、細かいものがバラバラにならないよう、できるだけ圧縮してお出し下さい。
- ② 選別状況の悪いものは回収できませんので、ご理解・ご協力をお願いします

回収代行業者 (株)紙商五代 石狩市新港南1丁目22-11  
TEL0133-64-5050

## 恵庭市出前講座 第1回健康学習会

ネットワーク夢恒例の「春の健康学習会」が、4月20日(水)10時から北町内会館に会員14名が参加して行われました。

- ① 最近、隠れた話題で注目されている排尿トラブルの予防について、恵庭市保健センターの福井保健師に、失禁の原因・症状・予防方法などを詳しく解説して頂き、男女別に実際使われているシートでの実験により十分理解が出来ました。
- ② 家庭内で使う電化製品での、ちょっとした理由から出火につながる事故のDVDを上映して、火災予防の知識を深めることが出来ました。
- ③ 春日三球さんと春日照代さんのなつかしい漫才DVDに、おなかの底から笑いころげました。

恒例の血圧と体脂肪の測定結果も、全員まずまずの数値が出てホッと一息。とても楽しい一日でした。



次回6月10日(金)は、10時から恵庭市保健センターでのノルディックウォーキング教室に参加の予定です。

## 春の健康ウォーキング

体育部

4月23日(土)午前9時から1時間、会員8名が参加して時々小雨が降る強風の中にもかかわらず、恵み野花のコース4.4kmを元気に完歩しました。

コース沿いの住宅街のお庭は、雪はとけたものの殆どの草花が土の中から僅かに顔を出している程度で、樹々の花芽もまだまだ。北国の春はもう少し待たなければと思いました。

「昨年秋も雨だったので、次回は思い切り青空の下で楽しみたい」と、参加者の声でした。

## 春の子どもレクリエーション

青少年育成部

北・東町内会合同開催「春の子どもレク」が、4月17日(日)に恵み野旭小学校体育館にて行われました。

今回は、高学年23名(北12名)、低学年59名(北27名)、幼児20名(北7名)の合計102名(北46名)と父母30名が参加して、児童間の交流や体力の向上を目的に、ドッチビー・綱引き・ボールリレーを楽しみました。

見守って下さる保護者の皆さんも思わず身をのり出しての応援や、中にはいっしょに走り出すお母さんもおられ、最後はおなじみのビンゴで、おみやげを手にした子どもたちの笑顔が印象的でした。

なお、堀部長・塩野副部長のご家族のお手伝いに、心から感謝申し上げます。



